平成23年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年８月10日

上 場 会 社 名　アグロ カネショウ株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　4955　　ＵＲＬ　http://www.agrokanesho.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）櫛引　博敬
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画本部長　（氏名）角田　俊博　（TEL）　03(5570)4711

四半期報告書提出予定日　平成23年８月12日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成23年12月期第２四半期の連結業績（平成23年１月１日～平成23年６月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第２四半期	6,526	△12.0	873	△15.9	847	△16.1	471	△15.0
22年12月期第２四半期	7,412	5.2	1,038	17.8	1,010	30.2	554	21.4

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第２四半期	38.95	―
22年12月期第２四半期	89.68	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第２四半期	18,982	12,616	56.9	891.64
22年12月期	17,684	11,874	57.8	1,688.26

（参考）自己資本　23年12月期第２四半期　10,800百万円　22年12月期　10,224百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	―	0.00	―	20.00	20.00
23年12月期	―	0.00			
23年12月期(予想)				20.00	20.00

（注）当四半期における配当予想の修正有無　：無

３．平成23年12月期の連結業績予想（平成23年１月１日～平成23年12月31日）

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	0.5	1,300	△5.5	1,260	3.2	800	△8.5	63.34

（注）当四半期における業績予想の修正有無　：無

４．その他　（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　　：無
新規　―社　（社名）　、除外　―社　（社名）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　：無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更　：有
② ①以外の変更　：無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期２Ｑ	13,404,862株	22年12月期	6,702,431株
② 期末自己株式数	23年12月期２Ｑ	1,291,998株	22年12月期	645,968株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期２Ｑ	12,112,902株	22年12月期２Ｑ	6,188,291株

（※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示）
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

（※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）
上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、第２四半期決算短信（添付資料）３ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報.... 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.... 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.... 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.... 3
２．その他の情報.... 3
(1) 重要な子会社の異動の概要.... 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.... 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.... 3
３．四半期連結財務諸表.... 4
(1) 四半期連結貸借対照表.... 4
(2) 四半期連結損益計算書.... 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.... 7
(4) 継続企業の前提に関する注記.... 9
(5) セグメント情報.... 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.... 10
(7) 重要な後発事象.... 10

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間における我が国経済は、厳しい雇用情勢や円高に変化はないものの、中国をはじめとする新興国の外需の牽引もあり、回復の兆しが見え始めておりました。しかし、平成23年３月11日に発生した東日本大震災により、国内景気は急速に落ち込むとともに、東京電力福島第１原子力発電所の事故に伴う電力供給の制限や風評被害問題などもあり、先行きは不透明な状況が続いております。

国内農薬業界におきましては、３月の大震災及び原発事故によって被害を受け作付面積が減少したり、放射能汚染の懸念による風評被害など厳しい状況が続いております。ＪＡ等も春先の予約注文から当用傾向が強くなり、荷動きは鈍い状況です。

このような状況のもと、当社グループは、原発事故により福島工場に未だ立ち入りできない状態が続いておりますが、各取引先企業等の協力により、一部の製品を除き順調に代替生産体制が確立してきました。今期後半も安定供給ができるように努めてまいります。

また当社グループは引き続き、果樹、野菜、花卉などの園芸農家を中心に技術普及を重視した農家直結の営業方針を堅持し、農家、会員店・ＪＡ・販売店と当社グループを密に連携する「トライアングル作戦」を展開し、強力に需要の開拓と販売促進に努めてまいりました。

この結果、第２四半期連結累計期間における売上高は65億２千６百万円（前年同四半期比８億８千５百万円の減少、前年同四半期比12.0％減）、営業利益は８億７千３百万円（前年同四半期比１億６千４百万円の減少、前年同四半期比15.9％減）、経常利益は８億４千７百万円（前年同四半期比１億６千２百万円の減少、前年同四半期比16.1％減）、四半期純利益は４億７千１百万円（前年同四半期比８千３百万円の減少、前年同四半期比15.0％減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は189億８千２百万円（前連結会計年度比12億９千７百万円の増加、前連結会計年度比7.3％増）となりました。これは主に売上増加により売上債権が16億７千４百万円増加、主に減価償却の実施により有形無形固定資産が２億９千５百万円減少したことによるものであります。

（負債及び純資産）

当第２四半期連結会計期間末における負債は63億６千６百万円（前連結会計年度比５億５千６百万円の増加、前連結会計年度比9.6％増）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が６億５千２百万円増加、借入金が１億４千３百万円減少したことによるものであります。純資産は126億１千６百万円となりました。その結果、自己資本比率は56.9％、１株当たり純資産額は891円64銭となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、50億１千２百万円（前年連結会計年度末比３億１千５百万円の減少、前連結会計年度末比5.9％減）となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、４億７百万円の減少（前年同四半期比３千４百万円の増加、前年同四半期比7.9％減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益（７億６千８百万円）、減価償却費の計上（４億４千７百万円）、仕入債務の増加（６億１千２百万円）による収入及び、売上債権の増加（16億２百万円）、たな卸資産の増加（３億２百万円）による支出によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、１億７千６百万円の増加（前年同四半期比６億３千４百万円の減少、前年同四半期比78.2％減）となりました。これは主に、定期預金払戻（４億９千万円）による収入及び、定期預金預入（３億９千万円）による支出、有形固定資産取得（１千４百万円）による支出によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、２億５千４百万円の減少（前年同四半期比１億２千６百万円の減少、前年同四半期比98.9%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済（１億４千３百万円）による支出、配当金の支払（１億１千１百万円）による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成23年３月11日に発生しました東日本大震災及び東京電力福島第１原子力発電所の事故が当社事業に及ぼす影響が不透明であることから、平成23年２月10日付けの「平成22年12月期決算短信」にて公表いたしました通期連結業績予想を据え置いております。今後、重要な変更がある場合には、適切に開示してまいります。

２．その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、経常利益に与える影響は軽微であり、税金等調整前四半期純利益は12,870千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は13,000千円であります。

② 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号　平成20年12月26日）に基づく財務諸表規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年３月24日　内閣府令第５号）の適用により、当第２四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期 連結会計期間末 （平成23年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,117,267	5,611,875
受取手形及び売掛金	5,464,762	3,790,531
商品及び製品	1,437,222	1,343,258
仕掛品	318,549	307,751
原材料及び貯蔵品	1,162,745	965,560
繰延税金資産	158,456	44,864
その他	142,177	103,404
流動資産合計	13,801,181	12,167,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,913,177	1,966,016
機械装置及び運搬具（純額）	131,614	155,608
土地	548,262	548,262
その他（純額）	72,174	84,595
有形固定資産合計	2,665,228	2,754,483
無形固定資産		
のれん	1,901,749	2,107,484
その他	9,055	9,225
無形固定資産合計	1,910,805	2,116,710
投資その他の資産		
投資有価証券	108,207	119,104
繰延税金資産	311,272	334,434
その他	212,444	219,309
貸倒引当金	△26,800	△26,800
投資その他の資産合計	605,124	646,047
固定資産合計	5,181,158	5,517,242
資産合計	18,982,340	17,684,488
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,989,630	1,336,933
1年内返済予定の長期借入金	286,800	286,800
未払法人税等	385,359	87,777
災害損失引当金	21,000	―
その他	630,690	864,064
流動負債合計	3,313,480	2,575,574
固定負債		
長期借入金	1,426,400	1,569,800
退職給付引当金	414,421	426,802
役員退職慰労引当金	399,914	430,787
資産除去債務	13,000	―
その他	798,827	806,813
固定負債合計	3,052,562	3,234,203
負債合計	6,366,043	5,809,777

（単位：千円）

	当第２四半期 連結会計期間末 （平成23年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,809,177	1,809,177
資本剰余金	1,805,164	1,805,164
利益剰余金	8,035,110	7,684,404
自己株式	△511,132	△511,105
株主資本合計	11,138,320	10,787,640
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	26,757	27,292
繰延ヘッジ損益	△23,762	△27,250
為替換算調整勘定	△341,049	△562,820
評価・換算差額等合計	△338,053	△562,779
少数株主持分	1,816,030	1,649,849
純資産合計	12,616,296	11,874,710
負債純資産合計	18,982,340	17,684,488

(2) 四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成22年１月１日 至 平成22年６月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成23年１月１日 至 平成23年６月30日)
売上高	7,412,424	6,526,557
売上原価	4,417,680	3,769,774
売上総利益	2,994,744	2,756,782
販売費及び一般管理費	1,956,237	1,883,226
営業利益	1,038,507	873,556
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,091	5,441
受取地代家賃	1,557	1,939
負ののれん償却額	11,751	－
その他	7,749	11,023
営業外収益合計	25,150	18,404
営業外費用		
支払利息	13,057	20,116
為替差損	38,156	23,357
その他	1,873	722
営業外費用合計	53,086	44,197
経常利益	1,010,570	847,764
特別利益		
固定資産売却益	1	－
特別利益合計	1	－
特別損失		
固定資産除却損	66,729	82
貸倒引当金繰入額	8,000	－
子会社清算損	－	2,048
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	12,740
災害損失	－	64,665
特別損失合計	74,729	79,537
税金等調整前当期純利益	935,843	768,226
法人税、住民税及び事業税	384,859	370,491
法人税等調整額	△117,050	△92,433
法人税等合計	267,809	278,057
少数株主損益調整前当期純利益	－	490,169
少数株主利益	113,067	18,333
当期純利益	554,965	471,835

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年１月１日 至　平成22年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	935,843	768,226
減価償却費	517,482	447,317
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	12,740
災害による損失	－	64,665
子会社清算損益（△は益）	－	2,048
負ののれん償却額	△11,751	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	8,000	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,133	△12,381
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	12,200	△30,873
受取利息及び受取配当金	△4,091	△5,441
支払利息	13,057	20,116
為替差損益（△は益）	20,004	△6,032
有形固定資産除却損	66,729	82
売上債権の増減額（△は増加）	△2,522,363	△1,602,360
たな卸資産の増減額（△は増加）	139,311	△302,868
その他流動資産の増減額（△は増加）	11,677	△38,002
仕入債務の増減額（△は減少）	615,054	612,360
その他流動負債の増減額（△は減少）	△209,711	△235,151
その他	77,678	△8,845
小計	△326,746	△314,397
利息及び配当金の受取額	4,880	6,565
利息の支払額	△14,582	△20,003
災害による損失の支払額	－	△11,210
法人税等の支払額	△106,399	△68,908
営業活動によるキャッシュ・フロー	△442,848	△407,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△48,059	△14,833
有形固定資産の売却による収入	13	－
子会社清算による収入	－	7,951
貸付けによる支出	△10,000	△10,000
貸付金の回収による収入	5,732	12,328
定期預金の預入による支出	△377,582	△309,645
定期預金の払戻による収入	1,241,485	490,996
投資活動によるキャッシュ・フロー	811,590	176,797
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	－
長期借入れによる収入	474,000	－
短期借入金の返済による支出	△400,000	－
長期借入金の返済による支出	－	△143,400
自己株式の取得による支出	△364,050	△27
配当金の支払額	△238,098	△111,474
財務活動によるキャッシュ・フロー	△128,148	△254,901
現金及び現金同等物に係る換算差額	△230,703	170,269
現金及び現金同等物の増加額	9,889	△315,789
現金及び現金同等物の期首残高	3,838,052	5,328,085

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年１月１日 至　平成22年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,847,941	5,012,296

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第２四半期連結会計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める農薬事業の割合が、いずれも90％を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第２四半期連結累計期間（自　平成22年１月１日　至　平成22年６月30日）

	日本（千円）	欧州（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	6,439,832	972,591	7,412,424	－	7,412,424
(2)セグメント間の内部売上又は振替高	－	1,351,602	1,351,602	(1,351,602)	－
計	6,439,832	2,324,194	8,764,026	(1,351,602)	7,412,424
営業利益	756,301	265,807	1,022,109	16,398	1,038,507

（注）１　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
２　本邦以外の区分に属する主な国又は地域
欧州……ベルギー王国

【海外売上高】

前第２四半期連結累計期間（自　平成22年１月１日　至　平成22年６月30日）

	欧州	その他	計
Ⅰ　海外売上高（千円）	942,904	423,501	1,366,405
Ⅱ　連結売上高（千円）	－	－	7,412,424
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	12.7	5.7	18.4

（注）１　国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
２　本邦以外の区分に属する主な国又は地域
……ベルギー王国
３　海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年１月１日　至　平成23年６月30日）

当社グループは、農薬の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。